

9月

秋の気配

❖暑さがまだまだ続く中、池の斜面ではヒガンバナが一斉に花を開きます。山地草原ではオトコエシとオミナエシが高く背を伸ばし、ススキやチカラシバは穂を開いて花をつけます。ミズヒキの独特の長い花序も赤くなり、いつのまにか秋の気配が近づいてきます。



ヒガンバナ



オトコエシ



オミナエシ



ミズヒキ



ススキ



チカラシバ



ハチジョウススキとチカラシバ

❖岩礫地ではハチジョウススキの根元に、寄生植物のナンバンギセルが不思議な姿の花を咲かせます。



タコノアシ



ハマアザミ



ハマカンゾウ



アシタバ

❖砂礫地ではタコノアシが名前の通りの姿をみせます。背丈の低いハマアザミと、ユリの中では遅咲きのハマカンゾウが花を咲かせます。アシタバの花のそばではキアゲハの幼虫が葉を食べています。

❖樹林内ではヌルデとコシアブラが遅い花を咲かせます。そして、実りの秋がやってきたこと告げるブナやクリの実が枝に付き始めます。



ヌルデ



コシアブラ



ブナ



イヌブナ



クリ